

## 佐久ブルーコンクール「サンプルーンの部」、 「オータムキュートの部」を開催しました

果実品質の高位平準化と生産技術の向上を図るため、佐久園芸振興協議会では、今年もブルーのコンクールを開催しました。

9月14日に「サンプルーンの部」を、続いて9月28日に「オータムキュートの部」の審査会を開催しました。審査は関係機関により、果実の外観や揃い、ブルームの乗り、糖度などで順位を決定しました。「サンプルーンの部」「オータムキュートの部」ともに生産者の皆さんの高い栽培技術とご努力により素晴らしいブルーが出品されました。

「サンプルーン」は佐久市臼田地区で選抜された品種で、佐久地域で最も多く栽培されている甘みと酸味のバランスが良いお馴染みのブルーです。また、「オータムキュート」は、長野県果樹試験場が育成し、9月下旬から10月上旬に収穫期を迎える大玉で糖度が高くジューシーな食感のブルーです。



サンプルーン最高位  
嶋崎敏彦(佐久穂町)



オータムキュート最高位  
仲沢博紀(佐久市)